

障害者虐待事例への対応状況等 調査結果について

平成29年度 都道府県・市区町村における障害者虐待事例への
対応状況等(調査結果)

○平成24年10月1日に障害者虐待防止法施行

→ 平成29年4月1日～平成30年3月31日までの1年間における養護者、施設職員等による虐待の状況について、都道府県経由で調査を実施。

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設 従事者等による 障害者虐待	使用者による障害者虐待		
			(参考) 都道府県労働局 の対応		
市区町村等への 相談・通報件数	4,649件 (4,606件)	2,374件 (2,115件)	691件 (745件)	虐待 判断 件数	597件 (581件)
市区町村等によ る虐待判断件数	1,557件 (1,538件)	464件 (401件)	/		
被虐待者数	1,570人 (1,554人)	666人 (672人)			被虐 待者 数

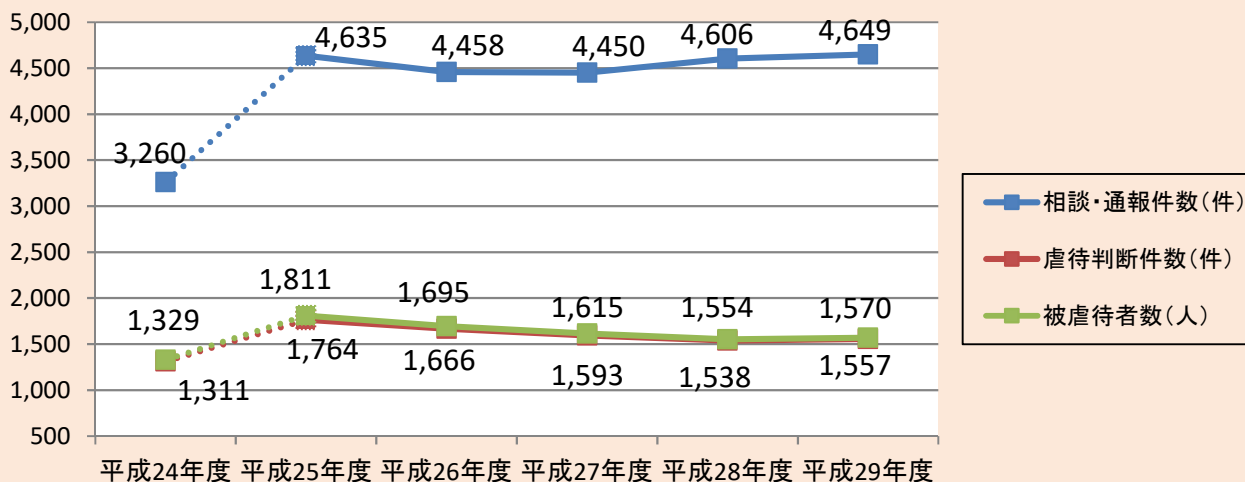
【調査結果(全体像)】

- ・ 上記は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までに虐待と判断された事例等を集計したもの。
- ・ カッコ内については、前回調査(平成28年4月1日から平成29年3月31日)のもの。
- ・ 都道府県労働局の対応については、「平成29年度使用者による障害者虐待の状況等」(平成30年8月22日公表)のデータを引用。「虐待判断件数」は「虐待が認められた事業所数」と同義。

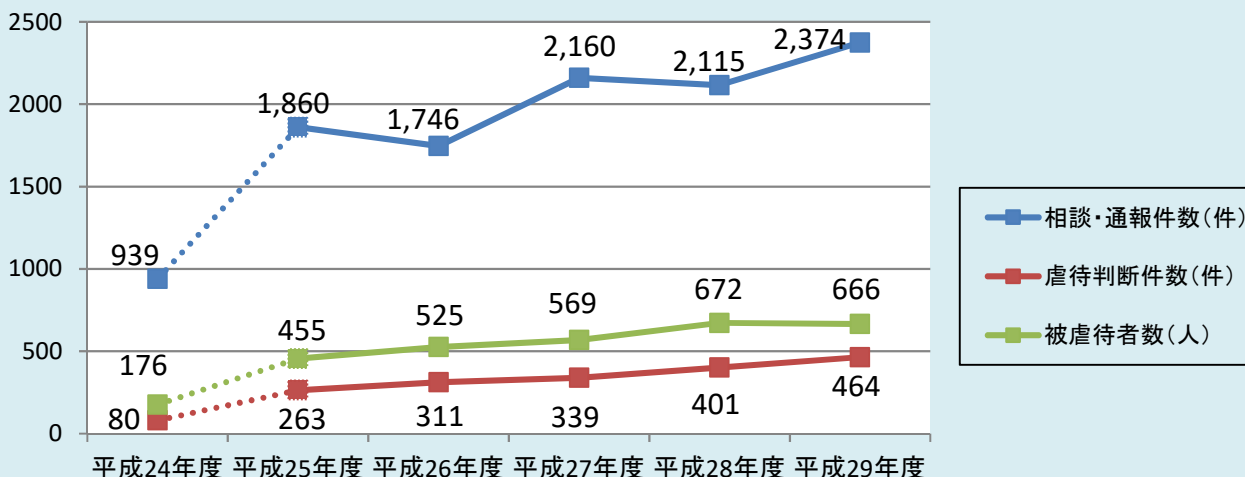
障害者虐待対応事例への対応状況等(調査結果)経年比較

注:平成24年度のデータは下半期のみのデータであり、経年比較としては平成25年度から平成29年度の5年分が対象。

養護者による障害者虐待



障害福祉施設従事者等による障害者虐待



使用者による障害者虐待

